

「ちの縄文遺産市民ガイド」育成講座ガイダンスのお知らせ

茅野市尖石縄文考古館では、縄文検定上級合格者や縄文文化に関心のある方を対象に、別紙の内容で、「ちの縄文遺産市民ガイド」として育成する講座を開始します。

第1回目の講座は、講座全体のガイダンスとなりますが、下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

開催日時：6月20日（日）午後1時30分～

6月23日（水）午後1時30分～

（どちらも同じ内容です。）

開催場所：茅野市尖石縄文考古館ガイダンスルーム

なお、現時点で33名の申し込みがあります。20日は16人、23日は17人が参加します。

茅野市 生涯学習部文化財課考古館係

（課長）五味健志（担当）山科哲

電話：0266-76-2270

FAX：0266-76-2700

茅野市ホームページ：<https://www.city.chino.lg.jp>

ちの縄文遺産市民ガイド育成について

1 目的

茅野市には 237 か所の縄文時代遺跡があり、国指定特別史跡の尖石遺跡や国宝「土偶」を出土した棚畑遺跡、中ッ原遺跡、霧ヶ峰産の黒曜石の各地への流通等に深く関与したと思われる国指定史跡の駒形遺跡などがあります。

近年、尖石縄文考古館を観覧する方々から「国宝「土偶」の出土遺跡にぜひとも足を運びたい」との声が高まってきています。特に中ッ原遺跡については「中ッ原縄文公園」として整備していることもあり、解説付きで案内をしてもらいたいという要望が急増しています。

こうした要望に応えることで、茅野市の縄文文化の素晴らしさを多くの人に伝えることができるだけでなく、観光誘客にもつながると思われます。そこで、これまで館内の解説ボランティアとして活動されている縄文検定上級合格者を中心に、市内の縄文文化遺産を案内できるガイドとして育成します。

2 市民ガイドの対象者

- 縄文検定上級合格者、中級合格者
- その他縄文文化に関心がある方で、日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」構成文化財のある市町村にお住まいの方（縄文検定も別途受検いただく）

3 参加申込の方法

6月1日（火）から、考古館に直接電話にて申し込み

4 令和3年度の日程

	予定日 (時間はいずれも 13:30~15:00)	内容	
第1回	6月20日(日) / 6月23日(水)	ガイダンス	
第2回	7月4日(日) / 7月7日(水)	縄文検定初級	縄文検定未受検者のみ対象
第3回	7月18日(日) / 7月21日(水)	講義1	
第4回	8月22日(日) / 8月25日(水)	講義2	
第5回	9月20日(月) / 9月22日(水)	講義3	
第6回	10月17日(日) / 10月20日(水)	講義4	
第7回	11月21日(日) / 11月25日(木)	講義5	
第8回	12月19日(日) / 12月22日(水)	解説実習1	

第9回	1月23日(日) / 1月26日(水)	解説実習2	
第10回	2月20日(日) / 2月23日(水)	解説実習3	
第11回	3月21日(月) / 3月22日(水)	解説実習の 振り返り	

5 市民ガイド育成のプログラム

縄文時代、縄文文化に関することについて学んでいただく講義と、実際のガイドの実習の2本立てで進めます。上級検定にすでに合格されている方は、令和3年度で修了、中級検定合格者とその他の方々は、講義とガイド実習に加えて体験学習もカリキュラムに含め、令和3年度と令和4年度の2年度を経て修了とします。

この2年間の大まかなプログラムを示すと、以下のようになります。

	令和3年度		令和4年度	
	6月～11月	12月～3月	4月～11月	12月～3月
上級合格者	月1回の勉強会	解説実習 (話す側) →修了	市民ガイドとして実働	
中級合格者	月1回の勉強会 上級検定受検 (9月)	解説実習 (聴く側)	月1回の勉強会 2回の体験学習 を含む	解説実習 (話す側・聴く側の両方) →修了
その他 関心のある方	月1回の勉強会 初級検定受検 (7月) 中級検定受検 (9月)	解説実習 (聴く側)	月1回の勉強会 2回の体験学習 を含む 上級検定受検 (9月)	解説実習 (話す側・聴く側の両方) →修了